ミンタラ アイヌ語ネコンネコン

アイヌ語で「広場」の意味

「いま何をしていますか？」って何て言うの？

札幌市・屯田南小５年　酒井悠太朗さん



題字・イラスト　小笠原小夜

瀧口：今日のお題は「いま何をしていますか？」です！　この言葉は会話のきっかけになって、いろんなことを聞けますね。十勝地方のアイヌ語では「タネ（いま）　ネプ（何を）　エキ（あなたはする）　カン（しながら）　エアン（あなたはいる）？」って聞きます。さっそくですが、北原さん、タネ　ネプ　エキ　カン　エアン？（いま何してる？）

北原：スマホ　クヌカラ　カン　クホッケ　カン　クアン　ワ（スマホを見ながら横になっているよ）。クヌカラは「私は見る」、カン「しながら」、クホッケは「私は横になる」、クアン　ワは「私はいるよ」。

瀧口：……ゴロゴロしてるってことね。

北原：ま、日本語で言えばね。カン　クアン（～しながら　私はいる）っていう言い方で、「～している」って言うんだよね。

瀧口：うん。例えば「私はお菓子を食べている」だったら、トペンペ（お菓子）　クエ（私は食べる）　カン　クアン。

北原：瀧口さんは、タネ　ネプ　エキ　カン　エアン？

瀧口：タネ　クスケ　カン　クアン（いま私はごはんをつくっています）。オハ活　クキ　カン　クアン（私はオハ活をしています）。

北原：おは活？　もう夕方だけど、なんでいま朝の活動してるの？

瀧口：オハウ（アイヌ料理。具だくさんのスープ）を作っているんです♡

北原：普通に言って！



「○○ってアイヌ語で何て言うの？」。小学生から寄せられた質問に、アイヌ民族の2人があーだこーだいうコーナーです。考えついた言葉は公式でもなんでもなく、結論もとくに出しません。ネコンはアイヌ語で「どう（言うの？）」という意味です。

北原モコットゥナシ　1976年、東京都生まれ。ルーツは樺太（サハリン）。北海道大学教授。むかしのアイヌ民族の暮らし、特に言葉、音楽、文学、宗教のことを調べている

瀧口夕美　1971年、釧路市生まれ。阿寒湖畔のアイヌコタンで育ち、幼少期からアイヌのおどりなどを習う。現在は京都市在住で、編集グループＳＵＲＥという出版社の代表